

当院で壊死性軟部組織感染症の 治療を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

壊死性軟部組織感染症患者の特徴と予後

◆研究の目的と概要◆

当院には壊死性軟部組織感染症を罹患された患者さんが多数入院され、当院はその患者さんの診療を行ってきました。そのような患者さんの数、起因菌、予後等を明らかにし、将来的に予後改善につなげるために、壊死性軟部組織感染症の患者さんを対象にした臨床研究を実施しています。この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2007年1月から、2018年5月までの間に、壊死性軟部組織感染症であると診断された方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、予後、基礎疾患の有無と種類、入院時の収縮期血圧、血液検査結果（CRP、白血球数、ヘモグロビン濃度、血清ナトリウム、クレアチニン、血糖値）、罹患部位、細菌学検査の結果

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
救急科 研究責任者 栗山 明

TEL： 086-422-0210（代表）、 FAX： 086-421-3424（代表）

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp(臨床研究センター)(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明